

令和元年 6 月 7 日

「ゲノム編集技術を利用して得られた食品等に関する意見交換会」 の開催及び参加者の募集について

消費者庁は、厚生労働省、農林水産省と共同で、7月2日(火)から7月12日(金)にかけて、全国5都市(札幌、仙台、東京、大阪、福岡)において、「ゲノム編集技術を利用して得られた食品等に関する意見交換会」を開催します(事前申込制、参加無料)。

近年、新たな育種技術として、いわゆる「ゲノム編集技術※」の利用が進展しており、この技術を用いて品種改良された農作物等が開発され、食品として流通し得る段階を迎えています。

今回の意見交換会では、ゲノム編集技術の基礎知識や、ゲノム編集技術を利用して得られた食品等の取扱い(生物多様性への影響の観点からの取扱い、食品としての安全性の確認手順、表示等)について、行政側から情報提供を行い、その後、参加される皆様と意見交換を行います。

※一般に、DNA を切断する酵素を用いて、外部からの遺伝子の挿入だけでなく、既存の遺伝子の欠失や塩基配列の置換など、ゲノムの特定の部位を意図的に改変することが可能な技術。

1. 内容

(1) 情報提供

- ① 「ゲノム編集技術を利用して得られた生物に係る取扱方針(環境省公表)を受けた農林水産省の対応について」

農林水産省 消費・安全局 農産安全管理課

- ② 「ゲノム編集技術を利用して得られた食品等の食品衛生上の取扱いについて」
(食品等の安全性の観点からの取扱い)

厚生労働省 医薬・生活衛生局 食品基準審査課 新開発食品保健対策室

- ③ 「ゲノム編集技術応用食品の表示の考え方について」(食品表示の取扱い)

消費者庁 食品表示企画課

(2) 意見交換・質疑応答

2. 開催日時及び会場

開催地	開催日時	会場	参加 申込書	申込締切日 (必着)
大阪	7月2日(火) 14:00～16:00	グランキューブ大阪 10階 会議室 (1009) (大阪府大阪市北区中之島5-3-51)	別紙	6月24日 (月)
東京	7月4日(木) 14:00～16:00	三田共用会議所 1階 講堂 (東京都港区三田2-1-8)		6月26日 (水)
札幌	7月5日(金) 14:00～16:00	北海道自治労会館 3階 中ホール (北海道札幌市北区北6条西7-5-3)		6月27日 (木)
仙台	7月8日(月) 14:00～16:00	トラストシティカンファレンス・仙台 Room2+3 (宮城県仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー5階)		6月28日 (金)
福岡	7月12日(金) 14:00～16:00	第三博多偕成ビル 4階 会議室 (福岡県福岡市博多区博多駅南1-3-6)		7月4日 (木)

3. 主催

消費者庁、厚生労働省、農林水産省

4. 募集人数

東京会場:定員 150 人

札幌会場・仙台会場・大阪会場・福岡会場:定員 100 人

※お申込み多数の場合は、抽選とさせていただきます。

5. 参加申込要領

(1)申込方法

参加を希望される方は、電子メール、FAX のいずれかの方法でお申し込みください。

	申込先	申込方法
電子メール	genomed@mhlw.go.jp	希望会場、氏名等、別紙に示す項目を御入力の上、左記の申込先にお送りください。

FAX	03-3501-4868	参加申込書(別紙)に、必要事項を明記の上、左記の申込先にお送りください。 (返信用 FAX 番号必須)
-----	--------------	--

(宛先)厚生労働省 医薬・生活衛生局 食品基準審査課 新開発食品保健対策室 宛て

- ・参加希望者多数の場合は抽選によることとします(消費者団体・食品関係事業者団体等の参加については、幅広い参加者を募る観点から、各団体1名に限り優先することとします。)
- ・お申込みによって得た個人情報は厳重に管理し、参加確認に関する問合せなど、御本人への連絡を行う場合に限り利用します。

(2)留意事項

① 参加の可否:

- ・ 開催前日までにお申し込みいただいた方法(電子メール又は FAX)で御連絡します(FAX で申し込む場合、必ず返信用の FAX 番号を御記入ください。)
- ・ 参加可能な方にのみ「参加証」をお送りします。「参加証」は、当日、会場受付で回収しますので、印刷の上、御持参ください。

② 公開の原則:

- ・ 本会は公開ですので、発言者、参加者の写真や映像が報道・配信される可能性があることをあらかじめ御了承ください。
- ・ 意見交換会の内容(配布資料、議事録等)は終了後に消費者庁、厚生労働省、農林水産省のウェブページで公表する予定です。なお、希望されない方にとっては個人が特定できないように配慮します。

③ 留意事項:

- ・ 意見交換会への参加に当たっては、次の留意事項を遵守してください。これらを守っていただけない場合は、参加をお断りする場合があります。
- ・ 携帯電話等の電源はお切りいただくか、マナーモードに設定してください。
- ・ 意見交換会の開催中は、静粛を旨とし、以下の行為を慎んでください。
 - (ア) 発言者の発言に対する賛否の表明又は拍手
 - (イ) 意見交換時における長時間の発言
 - (ウ) 開催中の入退室(ただし、やむを得ない場合を除く。)
 - (エ) 会場でのカメラ、ビデオ、ICレコーダーなどを使った録音や録音機器の使用(報道関係者を除く。)
 - (オ) 飲食(お茶などを除く。)、喫煙
- ・ 銃砲刀剣類その他危険なものを会場に持ち込まないでください。
- ・ その他、事務局職員の指示に従ってください。

6 報道関係者の皆様へ

今回の意見交換会は公開ですが、写真や動画撮影は冒頭のみとさせていただきます。取材を希望される方には、別途席を御用意しますので、申込締切日までに、「5 参加申込要領」に従い、お申し込みください。お申込みの際、報道関係者である旨を必ず明記してください。

また、開催日当日は受付で名刺をお渡しください。

7 申込みに関するお問合せ先

厚生労働省 医薬・生活衛生局 食品基準審査課 新開発食品保健対策室

担当：杉原、斎藤

電話：03(5253)1111(内線 4270、4284)

03(3595)2341

E-mail:genomed@mhlw.go.jp

<添付資料>

- ・別紙 開催案内チラシ(参加申込書)

本件に関する問合せ先

消費者庁 消費者安全課

石川、井河

(代表電話)03(3507)8800(内線 2248)

(直通電話)03(3507)9280

厚生労働省 医薬・生活衛生局 生活衛生・食品安全企画課

矢野、大塚

(代表電話)03(5253)1111(内線 2493)

(直通電話)03(3595)2326

農林水産省 消費・安全局 農産安全管理課

山原、太田

(代表電話)03(3502)8111(内線 4510)

(直通電話)03(6744)2102

ゲノム編集技術を利用して得られた食品等に関する意見交換会のご案内

【参加者募集!!】全国5都市で開催します

いわゆる「遺伝子組換え食品」※1については、食品衛生法に基づき定められた、食品、添加物等の規格基準に基づく安全性審査やカルタヘナ法などの関係法令に基づく手続きを経たものでなければ流通できません。

近年、新たな育種技術として、いわゆる「ゲノム編集技術※2」の利用が進展しており、この技術を用いて品種改良された農作物等が開発され、食品として流通しうる段階を迎えています。

今回の意見交換会では、ゲノム編集技術の基礎知識や、ゲノム編集技術を利用して得られた食品等の取扱い（生物多様性への影響の観点からの取扱い、食品としての安全性の確認手順、表示等）について、行政側から情報提供を行い、その後、参加される皆様と意見交換を行います。

※1：組換えDNA技術（酵素等を用いた切断及び再結合の操作によって、DNA（遺伝子を構成する物質）をつなぎ合わせた組換えDNA分子を作製し、それを生細胞に移入し、かつ増殖させる技術）を用いて得られた食品。

※2：一般に、DNAを切断する酵素を用いて、外部からの遺伝子の挿入だけでなく、既存の遺伝子の欠失や塩基配列の置換など、ゲノムの特定の部位を意図的に改変することが可能な技術。



対象 食品安全に関心のある消費者の方、食品関連事業者、行政関係者 など

各会場の開催日時 & 参加募集人数

場所	開催日時	申込締切日 (必着)	会場	募集人数
大阪	7月2日(火) 14:00~16:00	6月24日(月)	グランキューブ大阪 10階 会議室(1009) (大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51)	100
東京	7月4日(木) 14:00~16:00	6月26日(水)	三田共用会議所 1階 講堂 (東京都港区三田2丁目1番8号)	150
札幌	7月5日(金) 14:00~16:00	6月27日(木)	北海道自治労会館 3階 中ホール (北海道札幌市北区北6条西7丁目5-3)	100
仙台	7月8日(月) 14:00~16:00	6月28日(金)	トラストシティカンファレンス・仙台 Room 2+3 (宮城県仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー5階)	100
福岡	7月12日(金) 14:00~16:00	7月4日(木)	第三博多偕成ビル 4階 会議室 (福岡県福岡市博多区博多駅南1丁目3番6号)	100

内容

- ゲノム編集技術を利用して得られた食品等に関する情報提供
- 意見交換・質疑応答

申込方法

- 本説明会は事前申込制です。申込方法（電子メール・FAX）は裏面をご覧ください。
- 開催前日までに、参加の可否を、電子メール又はFAXでご連絡します。ご参加可能な方には「参加証」をお送りしますので、当日印刷の上、ご持参ください。
- 応募者多数の場合は抽選となりますので、ご了承ください。

その他

- 本会では、質疑応答でのご発言内容などを、ウェブページ等で公開します。また、参加者の写真や映像が報道・配信される可能性があります。あらかじめご了承ください。

【主催】厚生労働省、農林水産省、消費者庁

※お問い合わせ・申込み方法は、裏面をご覧ください

お申し込み方法

1) 電子メールでの申込方法：次の内容をご入力の上、指定の宛先にお送りください。

【件名】 (〇〇会場) ゲノム編集技術を利用して得られた食品等に関する意見交換会 参加希望

【本文】 ①希望会場
②氏名(ふりがな)
③団体名等所属名称
④住所
⑤電話番号、FAX番号、メールアドレス
⑥区分番号(該当する番号を1つだけお選びください)

1 消費者(団体を含む) 2 食品関連事業者(団体を含む)
3 検査機関関係者 4 行政関係者
5 報道関係者(カメラ:有・無) 6 その他()

2) FAXでの申込方法：下の【参加申込書】に必要事項をご記入の上、指定の宛先にお送りください。

お申し込み先

宛 先 厚生労働省 医薬・生活衛生局 食品基準審査課
新開発食品保健対策室

電子メール genomed@mhlw.go.jp

F A X 03-3501-4868

【参加申込書】 ゲノム編集技術を利用して得られた食品等に関する意見交換会

希望会場	参加を希望される会場番号に一つだけ○を付けてください。 1 札幌 2 仙台 3 東京 4 大阪 5 福岡
ふりがな	
氏名	
所属名称	
住所	
電話番号	— —
FAX番号	— —
メールアドレス	
区分	該当する番号に一つだけ○を付けてください。 1 消費者(団体を含む) 2 食品関連事業者(団体を含む) 3 検査機関関係者 4 行政関係者 5 報道関係者(カメラ:有・無) 6 その他()

ご記入いただいた団体や個人の情報は、事務局で適切に管理いたします。本会の参加確認に関する問合せなど、ご本人への連絡を行う場合に限り利用し、皆様の承諾なく第三者に提供することはありません。